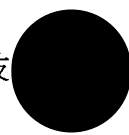


令和6年 4 月 1 日

（宛先）湖西市議会議長

湖西市議会議員

氏名 神谷里枝



政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和5年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 110,000円

2 支出 (単位：円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	21,030	交通費・要望書印刷代 他
研修費	55,380	交通費・宿泊費・参加費 他
資料作成費		
資料購入費		
合計	76,410	

3 残額 33,590 円

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 神谷里枝

会 計 年 度	令和5年度	支 出 番 号	1		
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		21,030	円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
2	R5.8.8	交通費	東海旅客鉄道株式会社	16,480円	別紙「旅費内訳書」のとおり
		宿泊費		円	●宿泊費 円 ●夕食加算 円 ●朝食加算 円
		参加負担金		円	●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料購入費		円	
1	R5.7.24	資料作成費	株式会社 アブロード石原	4,550円	要望書印刷代
支 出 目 的	職住近接促進に向けた令和6年度湖西市要望書の説明と陳情活動				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 東京都
 財務省・国土交通省・環境省・厚生労働
 省・経済産業省

出張日： 令和5年8月9日

出張者： 神谷里枝

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	鷺津 ⇨ 東京	276.6	4,840		
			東京 ⇨ 鷺津	276.6	4,840		
			⇨				
		新幹線特急等	浜松 ⇨ 東京	257.1	3,400		
			東京 ⇨ 浜松	257.1	3,400		
			⇨				
	東京メトロ丸ノ内線	普通	東京 ⇨ 国会議事堂前	2.8			
			霞ヶ関 ⇨ 東京	2.1			
	小計					16,480	
	代		⇨				
代		⇨					
小計					16,480 円		
日当	/		/		/		
宿泊料		泊		円			
		泊		円			
合計					16,480 円		
行程略図							
8月9日 鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 陳情・要望活動 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津							

領収書
駅-No 1244 領収書-No 60
窓口-No 102
領 収 書

神谷里枝 様

金額 ¥16,480円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 8月 8日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

現金出納社員

写

領収書
駅-No 1244 領収書-No 60
窓口-No 102
領 収 書

神谷里枝 様

金額 ¥16,480円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 8月 8日
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

現金出納社員

国要望活動(R5.8.9)に係る資料作成代

下記の議員の共同活動であるため、費用は均等に負担する。

令和5年7月24日

No.	議員名	押印	金額	備考
1	相曾 桃子		4,550	
2	寺田 悟		4,550	
3	山口 裕教		4,550	
4	柴田 一雄		4,550	
5	滝本 幸夫		4,550	
6	菅沼 淳		4,550	
7	土屋 和幸		4,550	
8	佐原 佳美		4,550	
9	竹内 祐子		4,550	
10	馬場 衛		4,664	領収書等原本保管
11	神谷 里枝		4,550	
12	二橋 益良		4,550	
合計			54,714	

一人当たりの金額 (総額54,714円) ÷ 12人 = 4,559.5円

4,550円 × 11人 = 50,050

4,664円 × 1人 = 4,664 (代表取扱者、端数負担)



領収証 静岡県 自由民主党湖西支部 様 No. 1345

金額 ¥54,714-
 但 No. 230700021 パイト7077-化 (印: 前積戻14997) 収入印紙

2023年7月24日 上記正に領収いたしました

内訳	
現金	✓ (D)
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

静岡県湖西市香地の1
 株式会社 石原 基一
 代表取締役





納品書

〒431-0492
湖西市吉美3268

年月日 担当 伝票番号
2023/07/24 坂井真央 230720021

静岡県自由民主党湖西支部様

株式会社 アブロード石原 代表取締役 坂井 基一
〒431-0431 静岡県湖西市鷺津859-1

工場用品・一般機材 TEL:053-576-1521 / FAX:053-576-4632
事務機器用品・オフィス家具・消防防災 TEL:053-576-4511 / FAX:053-576-1526

No.160

振込先 [Redacted]

品名・品番	数量	単位	単価	金額(税抜)	消費税等
1 ハイオトップカラー A4/ホワイト500枚 BT500	3	冊	3,080.0	9,240	
2 カラー上質封筒 角2/ミズ100枚 02162	2	袋	1,750.0	3,500	
3 カラー上質封筒 角2/ワカサ100枚 02163	2	袋	1,750.0	3,500	
4 レポートメーカー A4/5冊入 セホ-50DM	50	パック	670.0	33,500	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計			49,740	4,974	総額 54,714

※印:軽減税率対象商品

請求書

〒431-0492
湖西市吉美3268

年月日 担当 伝票番号
2023/07/24 坂井真央 230720021

静岡県自由民主党湖西支部様

株式会社 アブロード石原 代表取締役 坂井 基一
〒431-0431 静岡県湖西市鷺津859-1

工場用品・一般機材 TEL:053-576-1521 / FAX:053-576-4632
事務機器用品・オフィス家具・消防防災 TEL:053-576-4511 / FAX:053-576-1526

No.160

振込先 [Redacted]

品名・品番	数量	単位	単価	金額(税抜)	消費税等
1 ハイオトップカラー A4/ホワイト500枚 BT500	3	冊	3,080.0	9,240	
2 カラー上質封筒 角2/ミズ100枚 02162	2	袋	1,750.0	3,500	
3 カラー上質封筒 角2/ワカサ100枚 02163	2	袋	1,750.0	3,500	
4 レポートメーカー A4/5冊入 セホ-50DM	50	パック	670.0	33,500	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
合計			49,740	4,974	総額 54,714

受領印

※印:軽減税率対象商品

令和5年 8月 17 日

湖西市議会議員
氏名 神谷里枝

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和5年8月9日
場所	衆議院会館・国土交通省・財務省・経済産業省・厚生労働省 環境省
内容	国に対する要望事項 1. 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて 2. 物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について 3. 公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入について 4. 湖西市新最終処分場（仮称）の整備に係る財政支援について 5. 自動車関連産業の持続的発展について 6. 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について 7. 各要望内容への予算措置について
目的 (市政との関連性)	令和6年度湖西市要望書の説明と陳情
成果	・国土交通省に於いては国策として国土強靱化地域計画化に基づきしっかり取り組んでいく。 ・環境省の要望に関しては全国同様で平準化した支援とならざるを得ない。 「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自

立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」が採択される見通しである。

- ・経産省では湖西バッテリーパークを拠点に自動車産業支援策が進みつつある。おそらく全国4か所中の中心になる。人材育成コンソーシアムにより人材育成推進の取り組みを。引き続き伝道者購入補助は行っていく。
- ・厚労省では湖西市が取り組んでいるスマートメーター導入に伴い、取得データ活用による料金設定や持続可能な水道事業への取組を評価して頂いた。

報告詳細

①大口義徳代議士・古川康国土交通大臣政務官に面会し「浜松湖西豊橋道路」「物流機能向上を図る幹線道路の整備の支援」について要望を行いました。

道路整備事業においては歴代大臣からの要望事項であり長い時間がかかった。歳出改革を推進し、国土強靱化地域計画に基づき国策としてしっかり取り組んでいく。城内代議士からは道路の名称は非常に重要であり「何とか変更できれば」とのご発言もございました。

②財務省主計局吉野次長に面会し全般的な財政支援を要望致しました。

GXに基づき半導体など自動車産業は国策として支援策が促進されつつある。市長が財務省に在籍されていた時の係長さんだったということもあり和やかな雰囲気の中、お伺いする事ができました。

③太田房江経産省副大臣に面会し「自動車関連産業持続的発展」について説明・要望を行いました。

湖西市は自動車関連産業が集積しており、産業の柱であるモノづくり産業を持続的に発展させていく事が必要不可欠であるため、湖西バッテリーパーク関連への設備投資支援や蓄電池人材育成について要望したところ「湖西バッテリーパークを拠点に自動車産業支援策が進みつつある。認定されれば全国に4ヶ所あるうちの湖西バッテリーパークが中心になる。

人材育成コンソーシアムにより人材育成推進の取り組みを。引き続き電動車購入補助は行っていく」とのご回答を頂きました。

④厚労省佐々木昌弘審議官名倉水道課長に面会し「水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援」について要望を行いました。

生活基盤としての水道水をどうやって保持するのか考慮しなくてはならない。湖

西市の取り組みは取得したデータを利活用し、料金設定などを始めとする持続可能な取り組みは先進的であるとの評価を戴きましたが、財政支援については補助金を使い勝手の良いようにしたい、との事でした。

来年度からは国交省の管轄になるそうです。

⑤小林茂樹環境副大臣に面会し「公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入」「湖西市新最終処分場（仮称）の整備に係る財政支援」について要望を行いました。

「公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入」については「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」が採択される見通しであるというご回答を頂きました。「湖西市新最終処分場（仮称）の整備に係る財政支援」については循環型社会形成推進交付金を活用し実施する事業計画であり、長期間に渡る事業であることから、安定かつ継続的な予算配分をお願いしたところ、令和5年度は対応するが今後は平準化して行かざるを得ないとの事でした。

【考慮】

*3年ぶりに参加させて頂きました。

大臣にはお目にかかることはきませんでした。私達の要望活動が少しずつとは思いますがしっかりと継続・蓄積され成果が見え始めている、と実感を致しました。勿論城内代議士や事務所の方々のご尽力が必要不可欠であり感謝申し上げますが、影山市長のネットワークの強さも湖西市の街づくりに寄与されていると力強く感じました。

*議会は役職や期数が優先という事を新人議員さんに伝える必要性を感じました。

*それぞれの面会時間が15分程度であり、お話を伺っている中でのメモなので聞き間違いがあるかもしれない事を申し添えます。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

湖西市議 要望活動 行程表 案

令和5年8月8日(火)

参加者 湖西市議 7名 城内実同行 【担当】秘書 南谷 080-9775-3158

○8月8日(火)

【移動】

東京駅発→(丸の内線)→国会議事堂前駅1番出口

13:30 出口1 改札にて南谷と合流(徒歩)→衆議院第2議員会館618へ荷物置く

① 【14:15~14:30 森山裕先生面会(森山事務所 衆1 5階515号室)】

※参議院1階受付で若林事務所が通行証用意

② 【15:00~15:15 若林洋平先生面会(参議院7階715号室)】

当日連絡先:03-6550-0715

③ 【15:20~15:45 牧野京夫先生面会(参議院8階812号室)】

当日連絡先:03-6550-0812

④ 【16:00~16:30 片山さつき先生面会(党本部5階ブロック第1会議室)】

当日連絡先:03-6550-0420

⑤ 【16:30~17:00 自民党本部見学ツアー(党本部5階ブロック第1会議室)】

当日連絡先:03-3581-6211

⑥ 【17:00~17:15 荷物取りに衆議院第二議員会館618会議室へ】

⑦ 【17:30~17:45 アパホテル国会議事堂前駅 チェックイン】

⑧ 【18:00~ 夕食懇談会(炬屋EISHIN, (港区赤坂3丁目17-7 赤坂門田ビル)】

※移動(アパホテルから徒歩約15分)

令和5年8月9日(水)

参加者 湖西市議 10名 城内実同行 【担当】秘書 南谷 080-9775-3158

○8月9日(水)

【10:00 チェックアウト アパホテル国会議事堂前駅】

10:00 アパホテルにて南谷と合流(徒歩)→衆議院第2議員会館618へ荷物置く

①【10:30~10:45 大口善徳先生 (衆2 3階308号室)】

②【11:30~11:45 国土交通大臣室・副大臣室へ資料配布 国土交通省(中央合同庁舎3号館4階「大臣・副大臣室」)】

③【11:50~12:00 古川康国土交通大臣政務官面会 国土交通省(中央合同庁舎3号館4階「大臣政務官室」)】 ※徒歩で国会議事堂内食堂へ移動(約10分)

④【12:15~13:00 昼食(本館 2階「議員食堂」)】(お弁当※料金1050円/1人 当日徴収)

⑤【13:00~13:30 もし時間があれば国会見学】または、衆2-618へ荷物を取りに戻り、タクシーで財務省へ

⑥【14:15~14:30 財務省主計局(時間確定担当未定)面会 財務省(未定)】
※経産省へ移動(徒歩約10分) 当日連絡先:控室小倉氏 03-3581-0019

⑦【15:00~15:15 太田房江経産副大臣面会 経産省(11階の東4「副大臣」)】
※環境省へ移動(徒歩約10分) 当日連絡先:控室的場氏 03-3581-2217

⑧【16:15~16:30 厚労省佐々木昌弘審議官面会・名倉水道課長
厚労省(中央合同庁舎第5号館1階「共用第5会議室」)】
※環境省へ移動(同じ建物徒歩約2分) 当日連絡先:控室的場氏 03-3581-2217

⑨【16:45~17:00 小林茂樹環境副大臣面会
環境省(中央合同庁舎第5号館24階「省議室」)】
当日連絡先:大臣官房総務課広報室相談係長 鈴木氏 03-5521-8213

【移動】

17時31分発 霞が関駅(丸の内線)→1736着東京駅

【東京駅】

18時03分発 新幹線乗車可能

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 神谷里枝

会計年度	令和5年度	支出番号	2		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		55,380		円	
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	R5.10.6	交通費	東海旅客鉄道株式会社	36,340円	別紙「旅費内訳書」のとおり
2	R5.10.17	宿泊費	株式会社 JTB 北九州支店	9,600円	宿泊費 8,000 円 夕食加算 1,600 円 朝食加算 円
3	R5.10.17	参加負担金	株式会社 JTB 北九州支店	9,440 円	参加負担金 9,000 円 振込手数料 440 円
		資料購入費		円	円
		その他 ()		円	
支出目的	全国市議会議長会研究フォーラムに参加し、議会活性化を図るため、今後の市議会議員選挙のあり方やなり手不足の解消法などの知識を得るため。				
備考	夕食なしの宿泊プランを利用				

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 西日本総合展示場 (福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1) ほか

出張日： 令和5年10月25日、26日

出張者： 神谷 里枝

区分		行程 (路線名・駅名等)			キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	◇	小倉	831.1	10,190	往復割引適用 (片道601km以上)
			小倉	◇	鷺津	831.1	10,190	往復割引適用 (片道601km以上)
				◇				
		新幹線 特急等	豊橋	◇	小倉	814.1	7,980	指定席(通常期)
			小倉	◇	豊橋	814.1	7,980	指定席(通常期)
				◇				
	線	普通		◇				
				◇				
	小計						36,340	
	代			◇				
代			◇					
小計						36,340 円		
宿泊料		1	泊	9,600 円		9,600	夕食代1,600円加算	
			泊		円			
合計						45,940 円		
行程略図								
10月25日 鷺津 ◇ 東海道本線 豊橋 ◇ 新幹線 小倉 <フォーラム参加> 西日本総合展示場 (福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1) ほか (泊)				10月26日 <フォーラム参加> 西日本総合展示場 (福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1) ほか 小倉 ◇ 新幹線 豊橋 ◇ 東海道本線 鷺津				

領収書-No 5
窓口-No 102
駅-No 1244
領 収 書

神谷里板 様

金額 ￥36,340円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年10月 6日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

領収書-No 5
窓口-No 102
駅-No 1244
領 収 書

神谷里板 様

金額 ￥36,340円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年10月 6日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

写

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日		取扱金庫・店番		機番	取扱通番
05-10-17		[REDACTED]			
カード発行金融機関		店番		口座番号	
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額	
2	0	0	0	¥17,000*	
お取引内容			お取引後残高		
振込			*****		
手数料	¥440	ページ	硬貨	¥0	
時刻	10:39		おつり	¥2,560*	

か) JTB様

印紙税申告納
付につき浜松西
税務署承認済

COPY

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日		取扱金庫・店番		機番	取扱通番
05-10-17		[REDACTED]			
カード発行金融機関		店番		口座番号	
万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額	
2	0	0	0	¥17,000*	
お取引内容			お取引後残高		
振込			*****		
手数料	¥440	ページ	硬貨	¥0	
時刻	10:39		おつり	¥2,560*	

か) JTB様

印紙税申告納
付につき浜松西
税務署承認済

写

COPY

静岡県湖西市議会 神谷 里枝 様

請求書番号 35386433-1-419

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル

支店長 加倉

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

静岡県湖西市議会 神谷 里枝 様

請求書番号 35386433-2-419

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月24日~27日

請求書

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市東区堺町1-1-1

JTB小倉ビル

支店長 加倉

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額(税込)	税率・税額
宿泊代金		¥8,000	10%
合計(うち消費税)		¥8,000	¥727
10%対象小計		¥8,000	¥727
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外			
内入金額			

ご請求額

¥8,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

宿泊プランのご案内 (募集型企画旅行契約)



番号	地区	ホテル名	JR最寄駅	最寄駅からの 所要時間	ホテルから 会場までの 所要時間	朝食条件	宿泊料金 (一人あたり)	部屋タイプ (1名利用)	申込記号
⑩	小倉	ダイワロイネットホテル小倉駅前	小倉駅	徒歩 約5分	徒歩 約15分	朝食付	18,000円	シングル	10-S
							19,000円	ツイン	10-T
⑪	小倉	ホテルクラウンパレス小倉	小倉駅	徒歩 約15分	徒歩 約25分 車 約10分	朝食付	10,000円	シングル	11-S
⑫	小倉	小倉リーセントホテル	西小倉駅	徒歩 約5分	徒歩 約30分 車 約10分	朝食付	9,000円	シングル	12-S
							11,000円	ツイン	12-T
⑬	小倉	サンスカイホテル小倉	小倉駅	徒歩 約35分 車 約15分	徒歩 約30分 車 約10分	朝食付	9,500円	シングル	13-S
⑭	小倉	THE STEEL HOUSE	西小倉駅	徒歩 約15分	車 約15分	朝食付	9,500円	シングル	14-S
							11,000円	ダブル	14-D
							13,000円	ツイン	14-T
⑮	小倉	HOTEL AZ 北九州小倉店	西小倉駅	車 約15分	車 約15分	無料サービス	6,500円	シングル	15-S
							8,000円	ツイン	15-T
⑯	小倉	スーパーホテル小倉駅南口	小倉駅	徒歩 約5分	徒歩 約15分	無料サービス	10,000円	シングル	16-S
⑰	黒崎	西鉄イン黒崎	黒崎駅	徒歩 約3分	車 約35分	朝食付	8,500円	シングル	17-S
⑱	黒崎	コンフォートホテル黒崎	黒崎駅	徒歩 約5分	車 約35分	無料サービス	7,500円	ダブル	18-D
⑲	黒崎	アルクイン黒崎本館	黒崎駅	徒歩 約5分	車 約35分	無料サービス	8,500円	シングル	19-S
⑳	黒崎	アルクイン黒崎PLUS	黒崎駅	徒歩 約5分	車 約35分	無料サービス	9,500円	シングル	20-S
㉑	黒崎	ホテルクラウンパレス北九州	黒崎駅	徒歩 約20分 車 約10分	車 約40分	朝食付	8,500円	シングル	21-S
㉒	八幡	HOTEL AZ 北九州八幡店	八幡駅	徒歩 約5分	車 約30分	朝食付	6,000円	シングル	22-S
							8,000円	ツイン	22-T
㉓	門司港	プレミアホテル門司港	門司港駅	徒歩 約5分	車 約30分	朝食付	29,000円	ツイン	23-T
㉔	門司港	ホテルルートイン門司港	門司港駅	徒歩 約15分 車 約5分	車 約25分	無料サービス	8,500円	シングル	24-S
㉕	若松	ホテルルートイン北九州若松駅東	若松駅	徒歩 約5分	車 約30分	無料サービス	8,000円	シングル	25-S

令和5年 11 月 6 日

湖西市議会議員

氏名 神谷里枝

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和5年10月25日(水)～26日(木)
場所	北九州市小倉北区浅野3-8-1 西日本総合展示場 新館
内容	全国市議会議長会研究フォーラム 「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」
目的 (市政との関連性)	今回の統一地方選挙において立候補届締切直前に立候補届を提出したが選挙活動は一切されなかった。無投票を避ける事は良いが、有権者にとってこのようなケースが増えれば更に投票率の低下が懸念される。立候補する事の重みや責任、選挙は遊びではないことを更に市民に周知し、投票率の向上やなり手不足の解消、議会への関心をどの様に高めればよいか見識・知識を習得し、議会の尊厳を高めるため。
成果	1) 基調講演 講師：大正大学教授・地域構想研究所所長 片山善博 氏 演題：「躍動的でワクワクする市議会に」 要旨：ア. 地方自治において二元代表制を取っているが、市民の関心は市長に集まる。物事を決めるのは最高の議決機関である議会だが執行するのは市長。故に主権者住民の関心が低く地方議会

報告詳細

が岐路に立っている。

イ. 本来の議会として欠けている事

- ①「議場、公開の場での議論」→予算は公の場に出して初めて市民に見える。結論が変わらない議論は面白みがない。冷静な議論における予算審議でもしかしたら増額となるかもしれない。議案・予算の修正は当然である。
- ②「税の議論」→予算付けが本当に必要かの見極めをし、削減、継続の判断を行う。お金が無くて修繕できなければ税を挙げればよく、税率を変えないのは思考停止である。納税者の同意が必要。住民の関心の中心に議会が有る。議案を一つ一つ丁寧に審議する（言いなりではなく）裏を見抜く。
- ③「住民の声が聞けない・聞こえない」→昨今の学校の統廃合について、市民の意見を聴く場として保護者を委員会に呼ばよい。日当は不用。教員は忙しすぎてブラック職場という声が流れており、なり手不足が懸念されている。教育委員会に目を向け県教委と連携し費用の持ち合いで増員を。
男女共同参画条例推進に向け、男性の育児休業取得について今定例会を欠席するも次定例会で体験談を発表した。

考察

湖西市議会として①と②への取り組みは会派も無く各議員の資質の問題もあり中々難しさを感じるが、③については喫緊の課題であり、議会として市民の声を聴く場を設ける。また、男性に育児休業についても推進するなら事例発表など情報共有は必要ですし、若年世代や将来世代など多様な世代の声を聴く議会運営の必要性を感じました。

2) パネルディスカッション

ア. 統一地方選の検証と地方議会の課題

- ・ 今回の特徴は女性議員の増加：1,457人で全体の22%となり前回より3.6%の増
- ・ 無投票当選者数は237人で全体の3.6%
- ・ 21市町村では定数割れ
- ・ 大都市では候補者が多すぎて選ぶのは至難の業
- ・ 地域において合意形成が困難な課題が増大する事が見込まれる。個々の住民の利害や立場の違いを包摂（誰も排除されず、全員が社会に参画する機会を持つ）する地域社会のあり方を議論する議会の役割がより重要となる。
- ・ 住民との議論も重ねながら、地域の実情に応じて議会の目指すべき姿（議会基本条例）を明確化
- ・ 議会や議員がそれぞれの立場において、その重い役割や責任を自覚する事が何よ

りも重要。

・ハラスメント対応としての相談体制や議会内のルール作りが重要

【議員のなり手不足問題における小規模自治体の課題】

- ・小規模自治体は実際問題として議員報酬の増額は困難。議会事務局職員数も人口規模が小さいほど少ない傾向にあり、議員による政策調査や立案をサポートする機能にも限界
- ・議員としてやりがいに直結する政務活動費も小規模自治体では少ないか不支給であるため、身銭での議員活動か何もしない、等の課題→小規模自治体の議員は議会活動に専念する事は相当困難→年金を貰っている議員が多い→平均年齢が高くなる。

イ. 議員のなり手不足問題への取り組み報告

コーディネーター：大正大学社会共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭氏のお話の要旨

<議員のなり手不足は住民自治の劣化を招く>

- ・投票率の低下とともに、選挙を通過しないで当選する事は民主主義の機能不全。
- ・政策競争の欠如→地方政治には政策競争が不可欠
- ・有権者意識の危機→有権者にとって政策型選挙ができず、4年間の活動の評価ができない。住民の主権者意識が侵食される。
- ・議会の危機→無投票当選は性別、年齢の偏りを促す。議会の存在意義は多様性を踏まえた公開と討議にある。その存在意義である多様性を侵害する。

なり手不足は、単に無投票（無投票当選者率の増加）というレベルにとどまらず、多様化の欠如（年齢構成・性別・職業等）、投票率の低下、といった地域民主主義の問題

<議員のなり手不足の要因>

- ・ならない要因：議会・議員の魅力が伝わらない、条件の悪さ（低い議員報酬）
- ・なれない要因：地域力の低下、法律による縛り（兼業の禁止など）
- ・なり手不足の要因→魅力の減退（不透明、非活発等）条件の悪さ（報酬の低さ、定数気による当選ラインの上昇等）、地域力の減退（立候補予備軍・高齢化）、法制度の拘束、市町村合併による議員数の激減、人口減少・高齢化など

<解消の正攻法>

- ・住民福祉の向上（地域力のアップ）→議会・議員の魅力の周知→報酬増額などの条件整備→法改正（兼業禁止の緩和・議員の位置づけの明確化）（厚生年金加入の検討：全国議長会から要望している）
- ・議会報告会・市民との意見交換会、政策サポーター・議会モニター、議員の学校
- ・新しい層（属性）の開拓（多様性の充実）：女性・若者（会議規則の改正、オンライン活用）ハラスメント防止（政治倫理条例制定など）

・条件整備：新しい原価方式の導入（報酬増額）、政務活動費の充実など

<なり手不足解消の特効薬>

・なり手不足解消の特効薬としては、女性の政治浸出だが「政治は男性のものという意識」「議員活動と家庭生活の両立を支援する環境の未整備」「経済的負担が大きい」などの課題→改善・対応の検討がされつつある。

<縮小社会には総力戦＝フォーラムとしての議会>

・公共施設の統廃合→合意形成による住民自治、非合意による住民間対立の激化か→政治への関心増加・議会や行政への住民参加→住民の政治的関心向上→投票率上昇→地域づくり（希望の地域ビジョン形成）に議会・議員・首長等と協働する住民

・報酬は住民自治を進める議会の条件なので、議員の活動量と内容の説明が前提となる。住民に十分な説明をせずに増額の報酬条例を改正した自治体の中には、住民が元に戻す条例案を直接請求し、議会が否決すると選挙で多くの新人議員を当選させたところもある。

住民への納得が弱い議会では、報酬をあげられないか増額したとしても住民の理解を得る事はできず、なり手不足解消の持続的な解消策にはならない。

・無投票だから定数削減という安易な考えがある→定数削減が無投票を促進する負の連鎖の意識、注意を払うべき

<夜間議会について>

・住民が日常的に昼に仕事をして、議員として夜間、行政か都度の監視や政策提言をするのは非常に困難である。夜間の活動だけでなく、昼間も調査や質問などの準備で多大な時間を要する。殆どが夜間活動で議会の役割が果たせるか疑問である→その時の風潮に惑わされず、冷静に判断すべきでありその通りだと思いました。

考察

何はさておき取り組むべき事は「住民への議会・議員についての説明・理解を求める事」だと痛感しました。

湖西市議会として一番欠けていることが「住民の意見を聞く」という事ですし、質問質疑も多くは有りません。定例会や委員会活動はしているが、地域が直面している課題や次世代へ負の財産を残さない為の意見交換なども当局任せで方向性が出るまで静観し、議案上程で初めて各議員が質問では「時すでに遅し」の感もある。

市政に関心を持って貰い、活発な議論ができる議会を目指すには市民の前に出る勇氣・準備など資質向上が欠かせないと感じました。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。